

16人の 新議員が誕生

統一地方選挙による吉岡町議会議員選挙の告示が4月17日に行われました。立候補者が議員定数と同数だったため16名全員の無投票当選が決まりました。

5月10日、改選後初の臨時議会が招集され、正副議長・常任委員会の構成が決まり、議会活動がスタートしました。

この度、5月10日の臨時議会において、議員皆さまのご推挙により議長に選任されました。その責務の重大さを痛感しております。

吉岡町議会は、議員定数を20人から16人に削減し初めての改選でした。町も厳しい予算の中ですが、ETCのICアクセス道、高・渋バイパス、前・渋バイパス関連の事業、道の駅、明小プール、吉中体育館など、ソフト面では、20年4月から始まる自治会制度、福祉高齢化問題などがあります。

吉岡町も人口が増加し、都市化が進みますが、「行政と議会」一体となり両輪のごとく町政発展に一生懸命努力していきたいと強く感じています。

吉岡町民が安心して住める町づくりが一番と思っています。新議員16名で町民付託に答えるべく頑張る所存です。今後も町民皆さまのご支援とご協力を頂きますようお願い申し上げます。



議長 栗田 政行
議長あいさつ

議会の概要

▶ 委員会の内容

① 議会の構成

- ▶ 議員数 法定数 16人
 現定数 16人
 (平成 17年9月 22日条例改正)
 - ▶ 議長等の任期

議長・副議長	}	議員の任期
常任委員会委員		
議会運営委員		
特別委員会委員		
- ※申し合わせにより2年

② 議会運営状況

- ▶ 定例会 年4回 (3・6・9・12月)
- ▶ 臨時会 (必要があるとき)

③ 傍聴方法

住所・氏名の記載(受付)等、傍聴規則の遵守を条件に、議会開催中はいつでも誰でも傍聴することができます。※ただし、委員会においては委員長の許可が必要になります。

常 任 委 員 会	総務常任委員会	町政一般、企画、庶務等、他の委員会に属さない事項に関する事務の調査および議案、請願、陳情などの審査を行います。
	文教厚生常任委員会	教育、保健衛生および社会福祉に関する事務の調査および議案、請願、陳情などの審査を行います。
	産業建設常任委員会	産業、経済、土木、建築および上下水道に関する事務の調査および議案、請願、陳情等の審査を行います。
特 別 委 員 会	議会広報特別委員会	町議会の審議内容や議会活動を住民に知らせ、より親しまれる広報紙づくりを目指すため6人で構成されています。
	インター及び周辺整備推進特別委員会	町および周辺地域の産業や観光などの活力ある発展のため、関越自動車道インターチェンジの設置並びに幹線道路の周辺整備を促進することを目的に6人で構成されています。

みなさんの声を 町政に届けます



岸 祐次 (南下)
文教厚生常任委員会

時代の流れを見極め、それに対処する行政を目指し、安心・安全・快適な町づくりを推進します。

皆さま方から、色々なご意見、要望をお聞きしながら「地域の声を町政にとどける」良きパイプ役として、責務を果たす所存です。



小池 春雄 (上野田)
文教厚生常任委員会

町民の声なき声に細心の注意を払い、福祉・教育の充実、吉岡町の発展と、住んでいる人たちが今後も安心して住み続けられる町づくりのために、町民皆さまとの対話を大切にし、全力で議会活動に取り組む決意です。



坂田 一広 (下野田)
総務常任委員会

限られた財源の中でいかに住民のニーズにあった行政サービスの提供ができるかを、皆さまとともに知恵を出し合いながら考えてまいります。

皆さまの負託に応えられるよう、誠心誠意、私に与えられた職責を全うしたいと思います。



田中 俊之 (大久保)
文教厚生常任委員会

活力ある地域づくりを目指し、町民の皆さんのご意見をお聞きし、福祉事業の充実・学校教育の整備そして、地域環境整備等の達成に向け力を注ぎ、「住みよい町づくり」に取り組んでいきたいと思ひます。



近藤 保 (漆原)
産業建設常任委員会

住みよい町、吉岡1年生議員のため、皆さまのご指導よろしくお願ひします。教育、高齢者の福祉、子育て支援、事業福祉のさらなる発展を願っています。現在進行中の都市基盤整備促進に向け活動致したく、考えております。



長 光子 (漆原)
総務常任委員会

より住みよい町づくりのために、皆さんとたくさんお話をしたいです。そして、女性の目線を大切にしながら、一生懸命やっていきたいと思ひています。4年間よろしくお願ひいたします。



齋木 輝彦 (上野田)

産業建設常任委員会

今の社会は、先人達の労苦があったからこそで感謝の一言です。「思いやる心と温かな社会の形成そして安全な町」を目指したい。財政をはじめ難問山積であるが町民の確かな声を聞き生かし、夢と希望のある町づくりに邁進したい。



神宮 隆 (下野田)

産業建設常任委員会

50年間の警察および民間共済組合の勤務経験や、県内数市と東京での転居生活経験などを生かし、住民皆さんの声を汲んで「安全・安心・住みよい町づくり」のため、微力ながら最善の努力を尽して参りたいと考えております。



小林 一喜 (小倉)

産業建設常任委員会

財政状況の厳しい中、難問が山積しておりますが、ゆとり・うるおい・やすらぎのある町そして活力に満ちた豊かな町づくりを、皆さんの声を拝聴しながら勉強をさせていただき、その声を町政に反映させたいと思っております。



宿谷 忍 (大久保)

総務常任委員会

これからの町づくりは、皆さんとの協働・参画の時代です。依然として、厳しい財政状況が続いていますけれども、皆さんと共に、夢と希望のもてる、住みよい町づくりをしたいと考えています。



福田 敏夫 (陣場)

文教厚生常任委員会

「2015年問題」は超高齢社会到来年。高齢者医療と介護の費用は若人の5倍かかる。未曾有の大問題に備えて、行政改革と新時代に即応する施策を力強く推進し、「こどもたちに夢と希望の未来を」目指して邁進する所存です。



佐藤 眞一 (大久保)

文教厚生常任委員会

駒寄スマートIC周辺整備や、高渋バイパス・前渋バイパス工事など生活環境の変化、人口増など発展著しい吉岡町ですが、町政とのパイプ役として、安全・安心・住みよい町づくりと町政発展のため、全力で取り組む所存です。



南雲 吉雄 (大久保)

総務常任委員会

全国的にも珍しい人口増で栄える町、吉岡。教育・福祉・住環境整備にと住みたい町吉岡、住んでよかった町吉岡を目指します。瀬戸内寂聴さんの言葉の内に「忘己利他」とあります。町地域の人達のためになお一層努力を重ねてゆきたいと思えます。



岩寄 幸夫 (北下)

副議長・総務常任委員会

今回の町議選におきましては、大変お世話になりました。初心に帰り町民、町議会活性化のため、誠心誠意頑張りますので、ご支援ご協力の程よろしく願います。



栗原 近儀 (大久保)

産業建設常任委員会

この度の選挙で、議員としての席を得ることができました栗原です。町の重要課題のひとつである駒寄PAスマートICの周辺整備事業が、私の地元にな大きく関連しますので、地元議員としての職責を果たしたいと思えます。